

活動報告

竹ドーム製作講習会

4月20日、竹ドーム製作講習会を開催しました。
参加者は、おのおの竹林所有者で、間伐・炭焼きなどの手入れを行っているが、何か新しい竹林の利用方法を模索している時に今回のイベントを知って参加されたという人ばかりでした。
今回の竹ドーム製作講習会は、約10年前に竹の二次利用の方法として全国各地に広がり、各地で実践されてきたものを1人で製作できるよう、講師がオリジナルの要素を加え改良したものを製作するというものでした。間伐材を使用するため、今回の材料はモウソウダケを使用しました。竹割り器を使用し6つに割り、面取りを行い、穴を開けて組み立てるといったものです。
参加者の皆さんは見本を何度も見比べながら、「なるほど!だからこういう形になるのか!」「ここは、こうなっていたのか!」など、口頭説明では難しかった所も実際にやってみてよく分かったという感想を頂きました。作業途中の皆さんの顔を見ると、童心に返ったように表情が明るく楽しそうでした。
講習会終了前のアンケートで、このような講習会は今後もぜひ続けて欲しいという声を全員から頂きました。次回開催時にも多数のご参加お待ちしております。



▲竹を6つに割って



▲穴を開けます



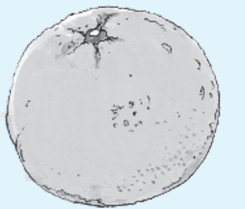
▲完成!

イベント情報

初夏を味わおう(甘夏デザートづくり)

公園内の無農薬甘夏みかんを使って、「甘夏ようかんとフレッシュジュース」づくりを開催します。ちょっと汗ばむ日に少し酸味のある甘夏を使ってみませんか。

- ◆日時：6月22日(日) 10時~12時
- ◆場所：立神峡公園管理棟横研修室
- ◆参加費：1,000円(受講料・材料費・保険料・甘夏のお土産付)
- ◆準備物：エプロン
- ◆定員：10人



立神峡公園内のハチに注意を

立神峡公園内のクヌギの木や桜の木などに「ハチトラップ」を仕掛けています。トラップを仕掛けて1カ月ほどですが、すでに女王ハチが40匹ほど捕獲されています。今年は昨年の今の時期と違って個体数が非常に多いです。来園の際は十分に気を付けていただけたらと思います。

香水やコロンなど、なるべく使用されない方が寄せつけにくくなります。トラップは木に結んでありますが、興味本位で外したり、棒で突いたりなどは決してしないようにしてください。

時折、「危険ですので全て捕獲してください」というお客さまもいらっしゃいますが、ハチも大切な自然の一部です。当公園では蜂トラップを仕掛けることで、スズメバチの個体数のコントロールを行うとともに、秋の最も活発で攻撃的な時期のハチを減らすという意味も込めて設置をしています。



▲ハチトラップ



▲捕獲されたハチ

お問い合わせ・お申し込み先
立神峡公園管理組合 ☎62-1543 tategamikyou@yahoo.co.jp (8:30~17:30 火曜定休日)

町民文芸

短歌

- 野薔薇咲く赤黄オレンジ三変化
君は何故して心移ろう
法道寺 本田 花風
- ひとつこと幾度も喋る妻なれば
初耳ごとく頷きつつ聞く
北野津 宮本 末秋
- 送迎の健康教室楽しんで
ましんの運動有難きかな
高塚 桑原ゆき代
- 古き住き洋館建ての工場の
今解かれゆく春雨の中
吉本 高橋 澄子
- 戦没者家族集いて追悼の
中に見つけた友の姿よ
西野津 古崎スエノ
- 今受けた何人と知らない人の恩
我も返そう知らない人に
南鹿野 尾崎 京子
- まぎまぎと違いを見せる国民性
感情あらわな韓国人
吉本 橋村 正之
- 庭の枝青き小鳥のたわむれに
ふわっと広がる五月晴れ
西野津 古崎 栄子

俳句

- 薫風にはためく鯉織はわらべ神
未来みつめて夢をつなぐよ
桜ヶ丘 宮崎敬四郎
- 合併し十年経たれば会う人も
我も豊かな頬笑み交わす
西上宮 村内 一誠
- 赤ワイン顔もほんのり桜鯛
北野津 宮本 末秋
- 体力を落とさぬように運動をす
高塚 桑原ゆき代
- 棟上げや子等と競ひて餅拾ひ
吉本 高橋 澄子
- 波静か天草沖に夏近し
西野津 古崎スエノ
- アヤメ咲き語りて活くる佛花
南鹿野 尾崎 京子
- 窓開し緑の空気を吸いにけり
西野津 古崎 栄子
- 外港の積荷おろせる初夏の海
町 香山菊童子
- 鳥一羽上宮に舞ひ梅雨近し
町 香山セソ子
- 白蓮の風を孕みて揺れやます
桜ヶ丘 宮崎敬四郎
- 雨蛙鳴くや一天雨曇り
桜ヶ丘 吉田 照子

友よ静かに眠れ

法道寺 本田 花風

君の雲見つけに来たよ
富士五合目に
青空の下雲に手が届きそう
さっと手を伸ばした僕の手を君はす
るりと抜け
悲しみをのせて飛んで行った
君は一人遠い旅に出た
燃え盛る秋の気配が眼下に広がる晩秋
君は風に乗って去っていく
僕は君の雲をポケットにそっとしまこみ
富士を去る
友よ静かに眠れ



替え歌シリーズ

大阪しぐれ

吉本 橋村 正之

ひとりて老いてくなくて
淋しいと
伴侶求めて婚活婚活するが
西に東に会場めぐれど
なかなか
是と言う人ああ見付からないの
ひとりやふたりはきつと
出会えろと
今度こそはの期待も期待もはずれ
小雨降る道重い足取り
この気持ち
誰もわかってあきれないものよ
なぐさめぐらいはなるが
それだけよ
ベツト相手は空しい空しいものよ
共に語って共に笑えろ
その人は
どこに居るのよああ姿を見せて

投稿いただきます作品は、短歌・俳句それぞれ一句とします。必要な場合は、ルビを付けてください。
また、確認のためお電話することもありますので、連絡先の記入をお願いします。